

衆議院原子力問題調査特別委員会ニュース

平成 30.12.7 第 197 回国会第 3 号

12 月 7 日（金）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 原子力問題に関する件（原子力規制行政の在り方）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）アドバイザー・ボード会長

政策研究大学院大学名誉教授

黒川清君

アドバイザー・ボード会員

政策研究大学院大学客員研究員

石橋哲君

アドバイザー・ボード会員

長崎大学核兵器廃絶研究センター長・教授

鈴木達治郎君

アドバイザー・ボード会員

拓殖大学政経学部准教授

益田直子君

（質疑者及び主な質疑内容）

細田健一君（自民）

- ・新規制基準に基づく適合性審査を原子力規制委員会の 5 名の委員のみで行うことは、合理性や審査期間の面で問題があると考えますが、鈴木参考人の見解を伺いたい。
- ・過去に東京電力福島原子力発電所事故調査委員会をとりまとめた経験を持つ立場からの原子力規制庁に対するアドバイスについて、黒川参考人及び石橋参考人に伺いたい。

菅直人君（立憲）

- ・国会で東京電力福島第一原子力発電所（以下「福島第一原発」という。）事故の反省に立った本質的な議論が行われていないと考えますが、黒川参考人及び石橋参考人の見解を伺いたい。
- ・原発の再稼働により発生した使用済燃料の行き場がない現状をどのように捉えているか、鈴木参考人の見解を伺いたい。

斉木武志君（国民）

- ・使用済燃料の再処理の効用として廃棄物の減容や有毒性の減少があるとの経済産業省の説明は適当ではないと鈴木参考人が評価した理由について伺いたい。
- ・我が国の発電事業者がプルサーマル発電を行うに当たり、何らかのインセンティブはないのか、鈴木参考人に事実関係を伺いたい。

富田茂之君（公明）

- ・原発の廃炉により発生する使用済燃料の望ましい保管方法について、鈴木参考人に伺いたい。
- ・国外の原発の廃炉作業から得られた知見を我が国でどのように活用すべきか、鈴木参考人の見解を伺いたい。

田嶋要君（無会）

- ・来年の通常国会以降におけるアドバイザー・ボードの在り方及びアドバイザー・ボードとの意見交換の頻度を増やす必要性について、黒川参考人に伺いたい。
- ・我が国の評価政策が高いと評価されている理由及び我が国の評価文化の成熟度を上げるための具体策について、益田参考人に伺いたい。

藤野保史君（共産）

- ・原子力問題に関する国民的議論を喚起していく方法について、石橋参考人の見解を伺いたい。
- ・福島第一原発事故以降も原子力に関しての問題の先送りや政府が続いていることについて、黒川参考人、石橋参考人及び鈴木参考人の見解を伺いたい。

足立康史君（維新）

- ・高速炉の研究開発は続けるべきであると考えますが、鈴木参考人の見解を伺いたい。
- ・野党 4 会派が提出している原発ゼロ法案について、原発をゼロとすることは世界の潮流からあり得ないと考

えるが、石橋参考人及び黒川参考人の見解を伺いたい。

2 閉会中審査に関する件

- ・原子力問題に関する件について、閉会中審査の申出を行うことに協議決定しました。
- ・参考人の出頭要求について、委員長に一任することに協議決定しました。
- ・委員派遣承認申請に関する件について、委員長に一任することに協議決定しました。